



学校HPはこちら



～きらっ！と わくわく やさしい風ふく 香我美小～



みかん

香我美小学校だより 第9号

令和8年6月23日

校長 岡崎 恵子

「身近な大人のかわいい姿」から「未来のかわいい大人」は育つ！！

「地域は先生！」以前 CM で流れていましたが、香我美小は日々、地域の「応援団」の皆様が吹かせてくれる「やさしい風に」支えられていると実感します。誰かを思いやり、自分にできることで周りをご機嫌になる。この喜ばせごっこが、私たちの学校と地域の中に満ちています。保護者、地域の皆様、本当にありがとうございます。

～「花壇がきれいになっちゃう」～

正門前の花壇は、緑・赤・黄色等、色とりどりの草花で彩られています。

これは、地域の方が「花植えようか？」と整備してくださいました。

また、中には、自前の切りばさみを手に「子ども達に危なくないように」と飛び出した雑草を丁寧に切り取りながら来校くださる方もいらっしゃいます。

気持ちのよい環境づくりありがとうございます。



小さな生命を助け隊

先週の登校時のことです。道路で子ども達が群がってじっと地面を覗きこんでいました。聞いてみると、グレーチングの奥から、子猫のような鳴き声が聞こえるとのこと。そこは橋の上でもあり、川に落ちてしまうことも心配していました。重たいグレーチングはどうすることもできず心配して見守るしかない子ども達。

すると、その様子に気づいた地域の方々がすぐに駆けつけ、道具を用意し手を貸してくださいました。後ほどわざわざ「猫の無事を確認しました」と学校へ報告にも来てくださり、「どうなった？」と心配していた子ども達が「よかったあ」とホッとしていました。

今週に入り、「ぼくの家にあの子猫おるよ。」と伝えてくれた児童がいます。みんなの思いがつながる温かい出来事に感動しています。

！あぶない！

地域や保護者の方から

「自転車で車のまわりをうろうろしたり、道いっぱいひろがって乗ったりしています。」

「歩道から車道に飛び出すのではないかと心配しました。」

その場で注意してくれたり、学校にご連絡いただいたり、子ども達の安全を守ろうとしてくださることに感謝します。

～心地いい朝のスタート～

月曜日、木曜日の朝は11名の読み聞かせボランティアの方が読み聞かせをしてくれます。紙芝居や絵本等に聴き入る子ども達は幸せです。読み聞かせを終えたボランティアさん達は「きらっとルーム」に集まり、大人への読み聞かせをするなど交流されていました。

本と子どもと地域のつながり。「心の根っこ」安心感を育んでいます。